

最新のユーザー インストール ガイドは、www.ergotron.com でご確認ください。



User's Guide - English
Guía del usuario - Español
Manuel de l'utilisateur - Français
Gebruikersgids - Deutsch
Benutzerhandbuch - Nederlands
Guida per l'utente - Italiano
Användarhandbok - svenska
ユーザーガイド：日本語
用戶指南：汉语



Includes
Constant Force™
Technology

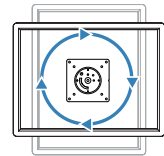
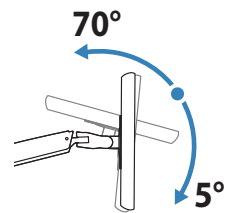
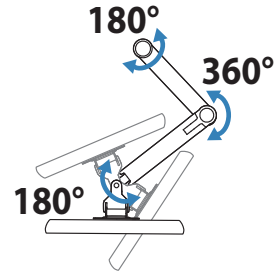
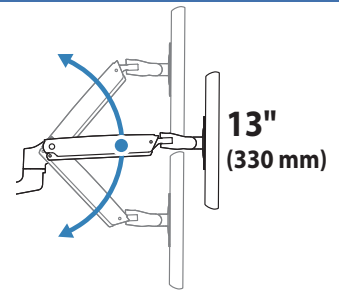
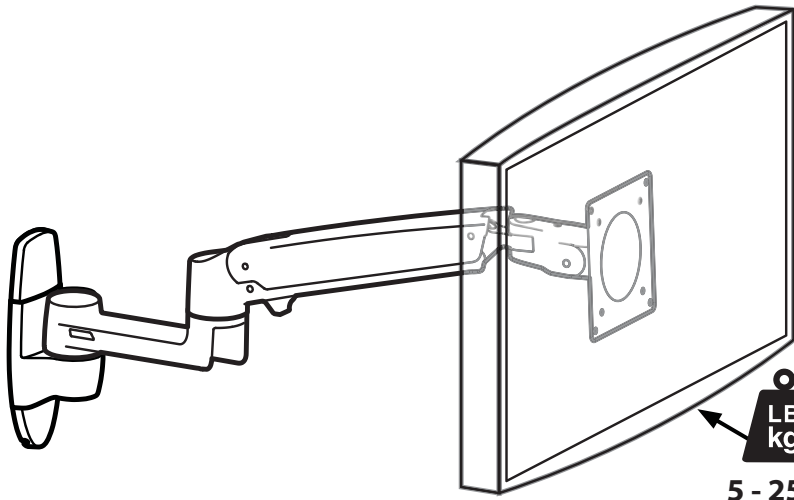


www.ergotron.com

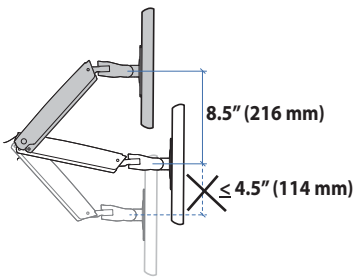
USA 1-800-888-8458

Europe +31 (0)33-45 45 600

China 86-769-86018920



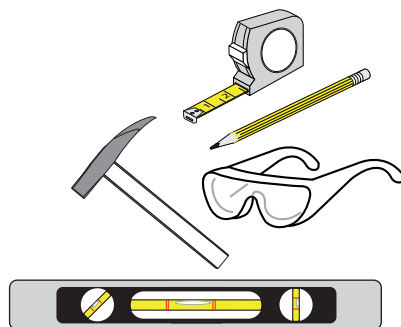
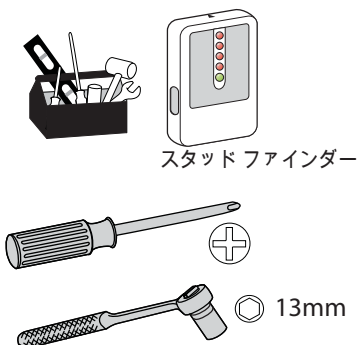
* 9kg (20lbs)の荷重に耐えられるようアームを調節すると、縦型リフトの最低可動域は最大76mm (3インチ)減少します。



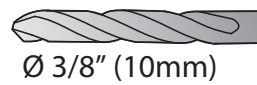
構成部品

	A	B	C	D
1	1x	1x	4x M4 x 10mm	2x M8 x 80mm
2	1x	1x	4x M4 x 10mm	2x
3	1x	1x	1x M3 x 6mm	1x 4mm
4	2x	4x 10-24 x 1/2"	1x 2.5mm	1x 1/8"

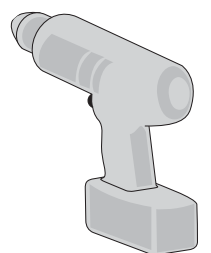
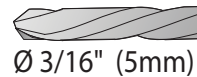
必要なツール



コンクリート壁への取り付け



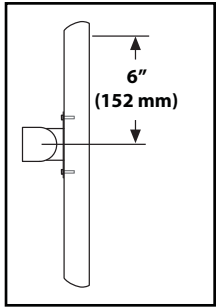
木製スタッドへの取り付け



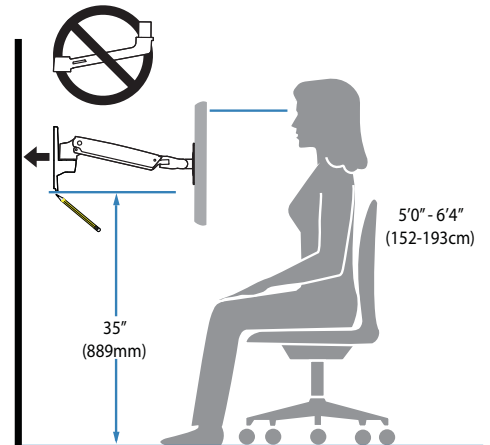
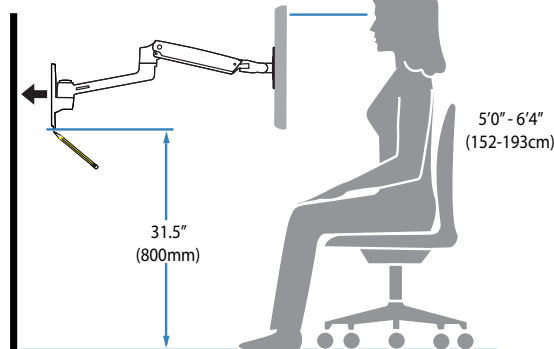
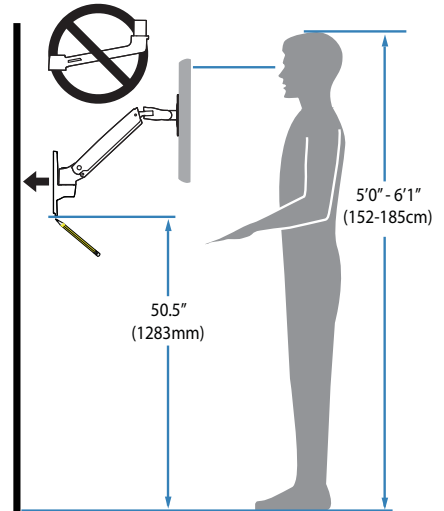
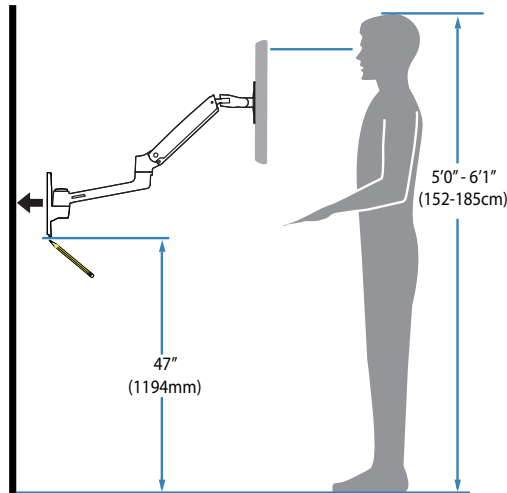
1 人間工学ワークステーションの取り付け高さ

この取り付け高さは、立位向けに設定する場合は身長 152 ~ 185cm (5'0" ~ 6'1") のユーザー、座位向けに設定する場合は身長 152 ~ 193cm (5'0" ~ 6'4") のユーザーが使用する人間工学ワークステーションを対象とした推奨値です。

ユーザーの身長がこの範囲外の場合、そのユーザーの身長に合わせて取り付け高さを調節する必要があります (ユーザーの身長がこれより 3cm 高い/低い場合は、取り付け高さを 3cm 高く/低く調節します)。

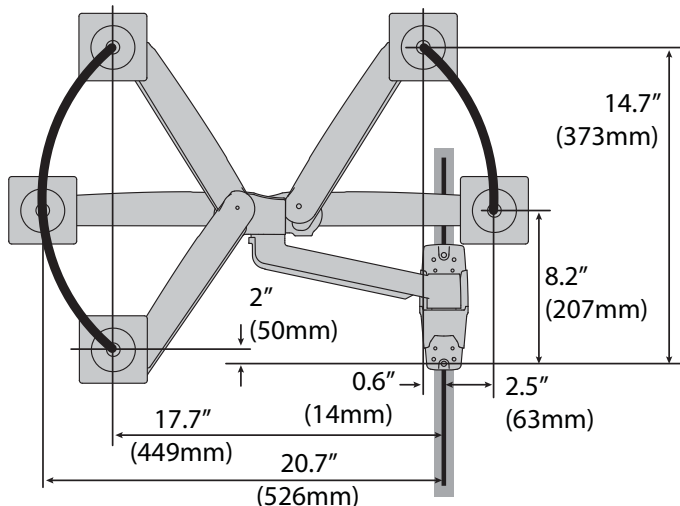


取り付け高さは、モニター取り付け穴の中心から画面の上端までに 152mm (6") の距離があることを前提としています。この距離がこれより近い場合はさらに高い位置に取り付ける、またこれより遠い場合はさらに低い位置に取り付ける必要があります。

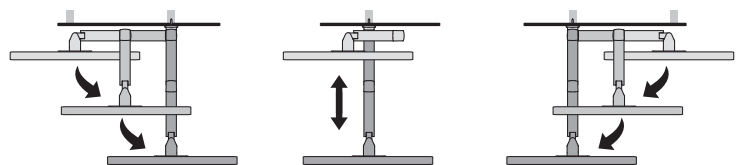


取り付け位置の決定:

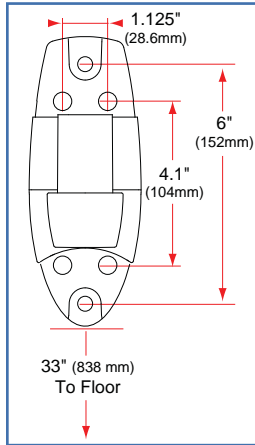
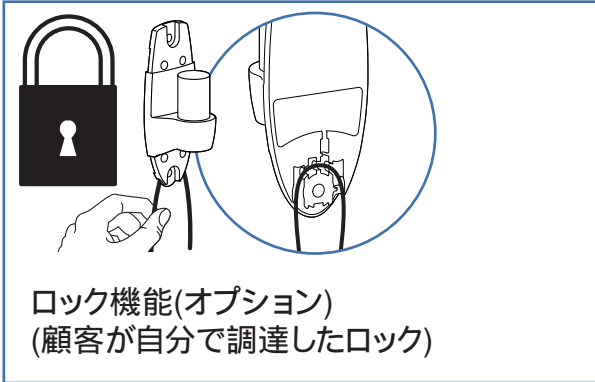
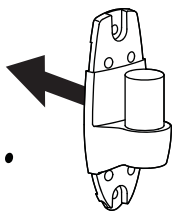
アームを壁側に引いた状態の正面図。



モニターを壁から離れた状態での動作範囲を示す上面図。



2



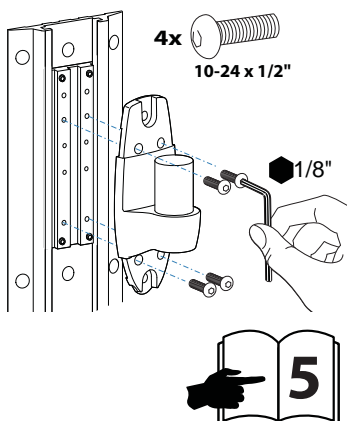
警告：壁の構造が取付ける機器の四倍の重量をサポートする強度が必要です。この基準に適合しない壁表面に取付けるとけが及び/または物的損害の原因となる不安定で危険な状況となりかねません。特定用途に壁の強度の良し悪しが懸念される場合は建設業者にご相談ください。



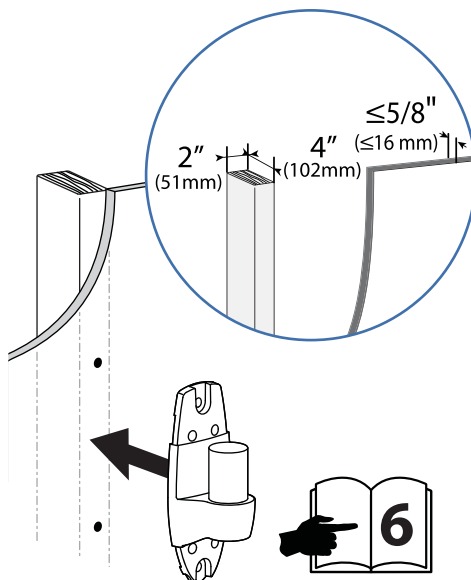
注意：壁取り付けブラケットが壁の表面に水平に接触してぴったりおさまっているか確認してください。ボルトは締め付けすぎないようにしてください。

日本語

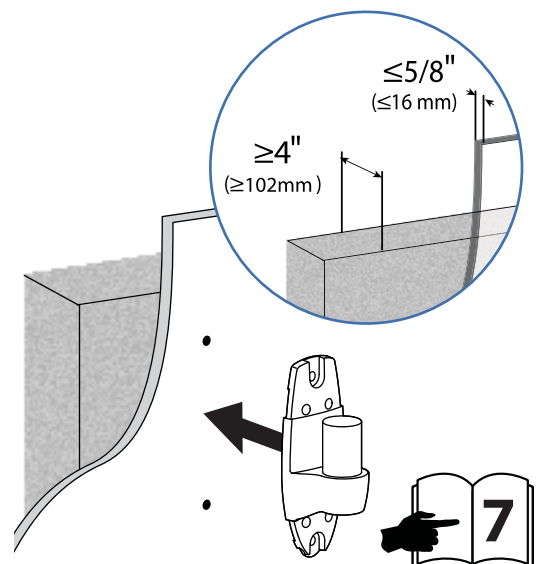
エルゴトロン製品



木



コンクリート

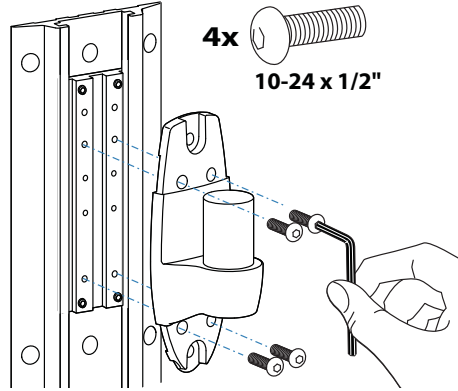
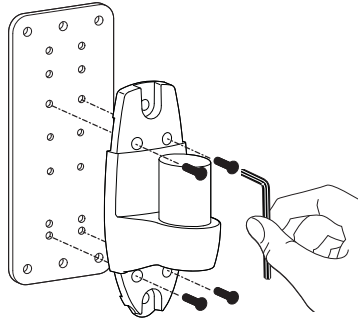


エルゴトロン製品

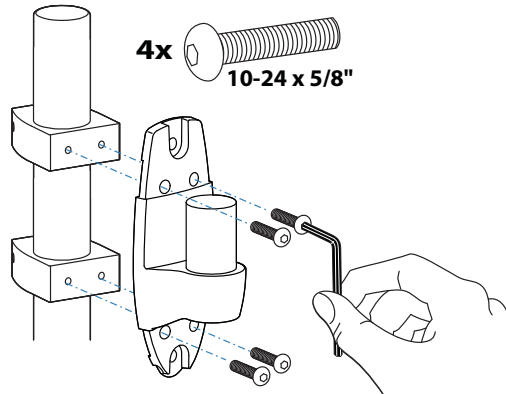
ウォールトラックおよびブラケット別売



注: 長期間にわたり部品を取り付けたり、外したりしていると、その振動でファスナーが緩んでくる場合があります。定期的に取り付け部品を点検し、緩んでいるファスナーがないかどうかを確認してください。ファスナーの緩みを防止するために、適宜、取り付けの前にネジ山を固定する市販の接着剤を使用してもよいでしょう。



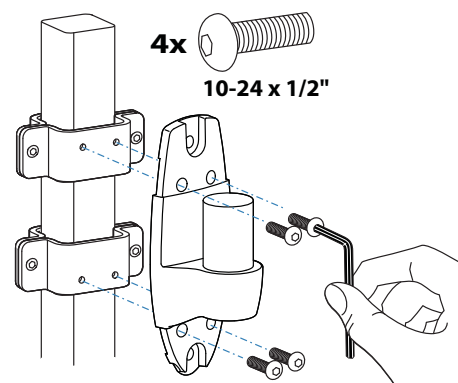
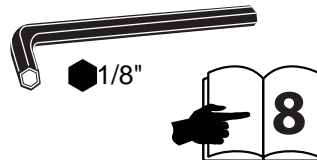
4x
10-24 x 1/2"



4x
10-24 x 5/8"



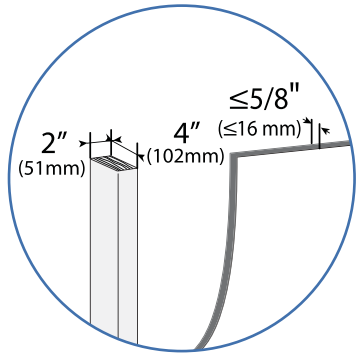
ポール クランプに取付ける際、10-24 x 5/8" のネジを使い、10-24 x 1/2" のネジは使用しないでください。



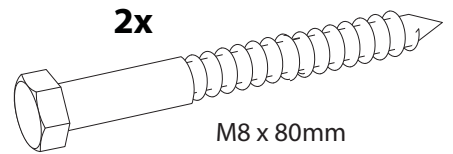
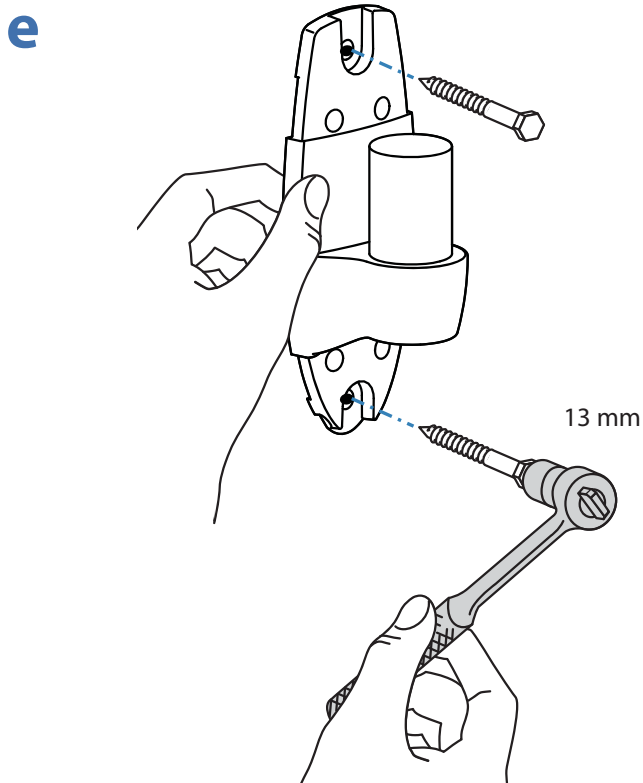
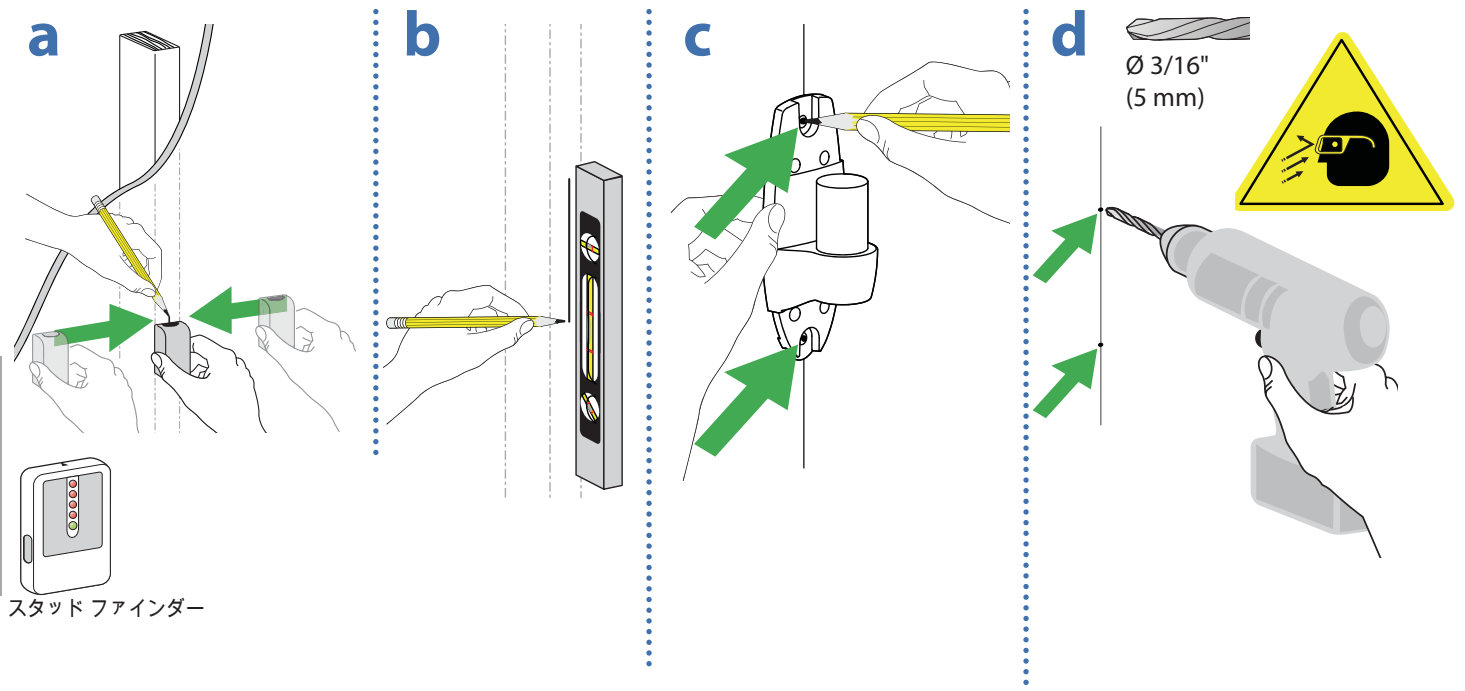
4x
10-24 x 1/2"



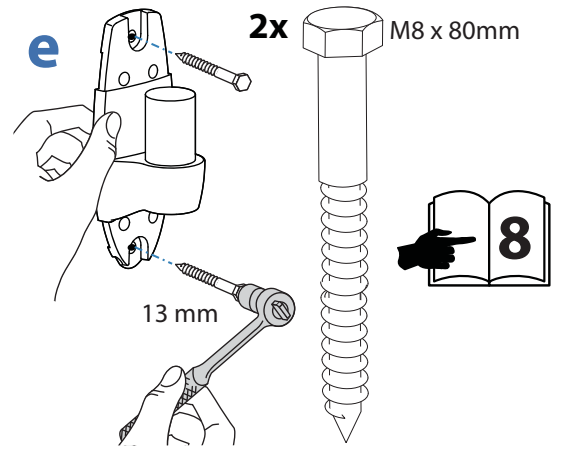
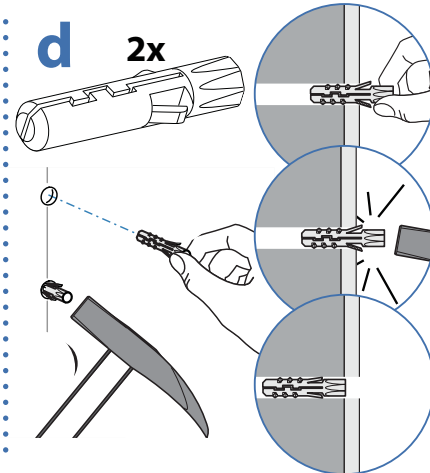
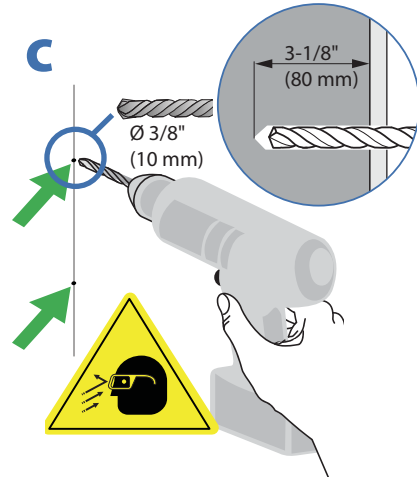
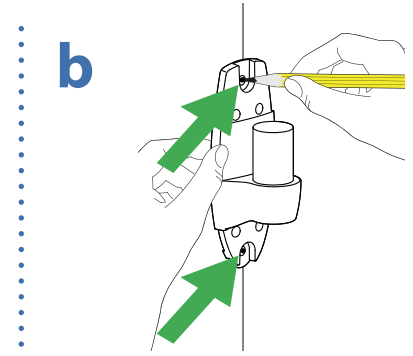
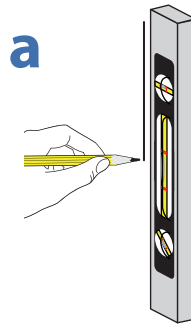
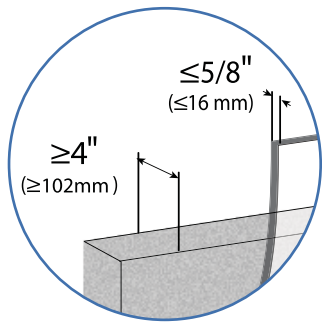
木製スタッドへの取り付け



日本語



コンクリート壁への取り付け



警告:

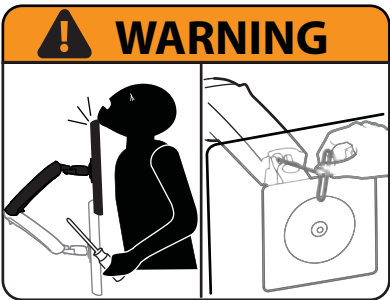
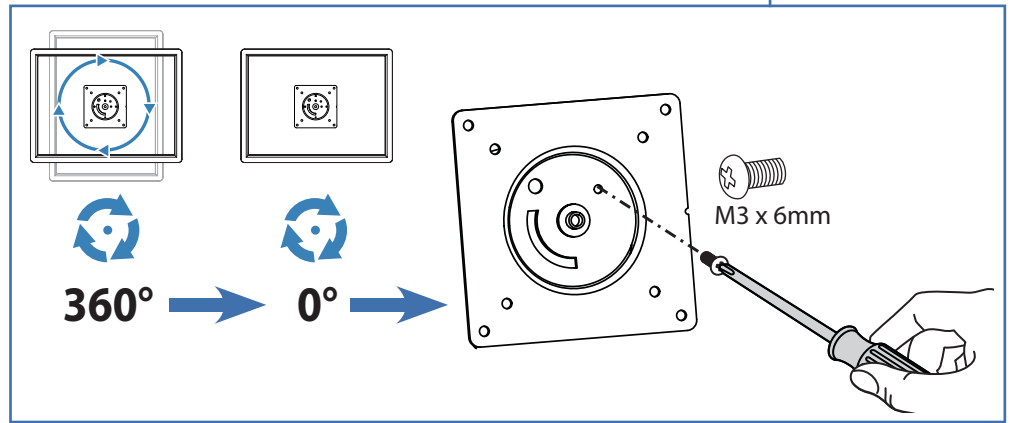
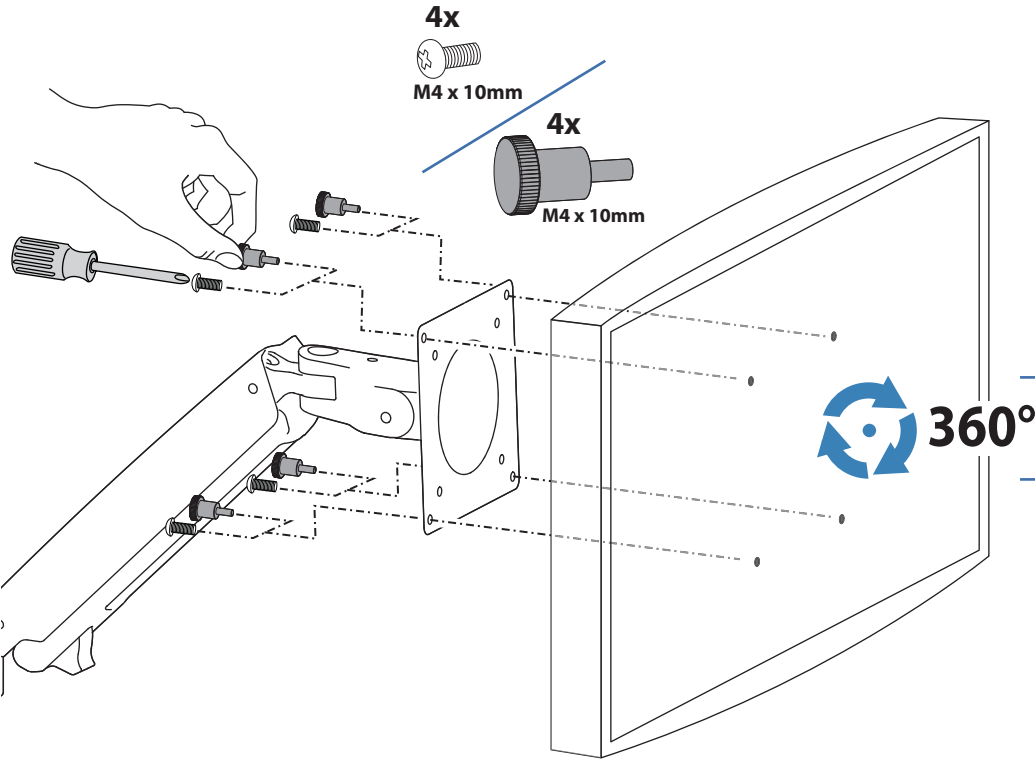
マウントホールは最低3-1/8" (80 mm) の深さが必要です。外壁がモルタルやその他の材質で、内壁がコンクリートの壁にドリルで穴を開ける場合、両方のアンカーがコンクリート内壁に完全に挿入されるよう、マウントホールを再調整します。



警告:

アンカーがコンクリート内壁にしっかり収まっていない場合、加重重量をサポートできず、けが及び/または物的損害の原因となる不安定で危険な状況となりかねません。特定用途に壁の強度の良し悪しが懸念される場合は建設業者にご相談ください。

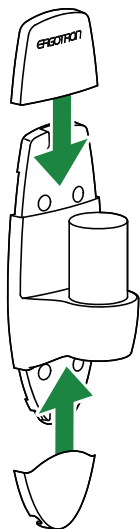
3



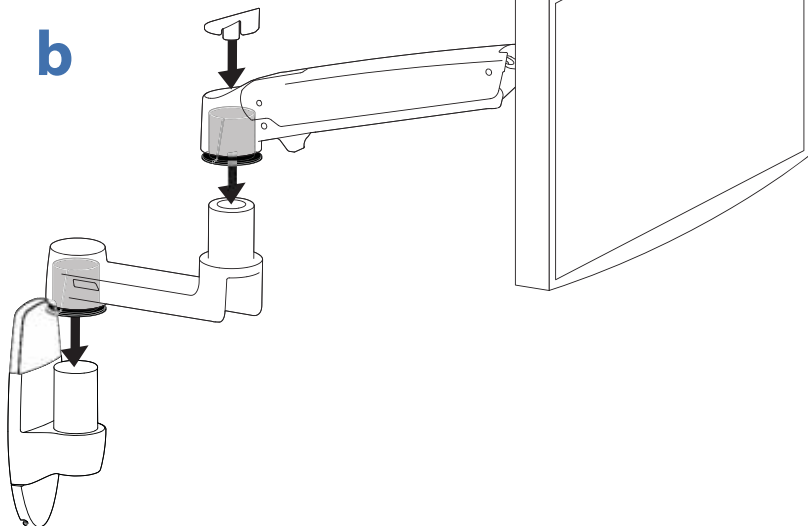
警告：蓄積エネルギーの危険：アームメカニズムには張力が作用しており、付属機器を取り外すと自動的に素早く上に跳ね上がります。そのため、付属機器を取り外す前にアームが一番上の位置に移動してください。この指示を無視すると、重大な人体への傷害や機器の損傷を招く恐れがあります。

4

a



b



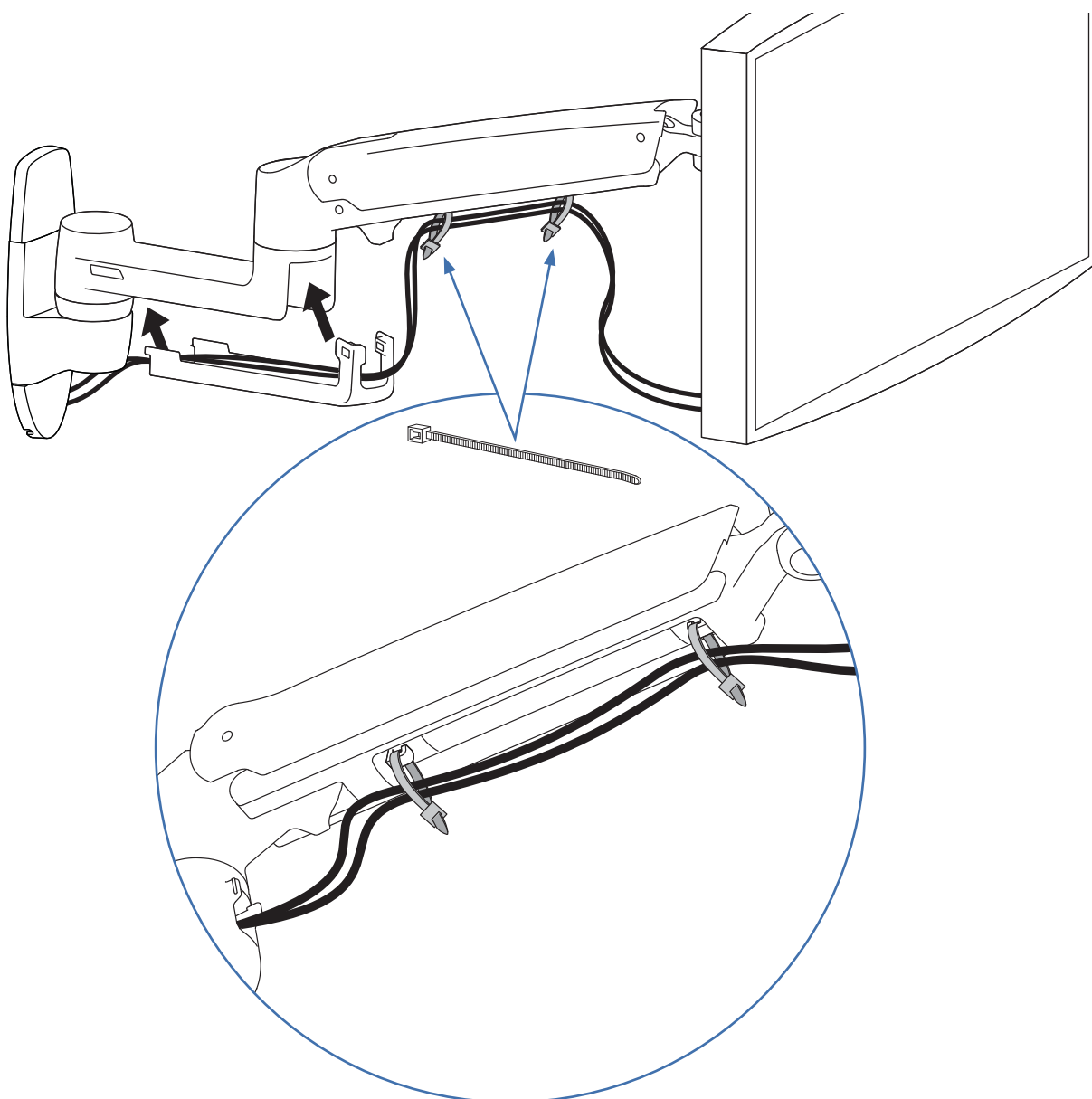
5



注: ケーブルが自由に動くよう、たるませた状態で配線します。



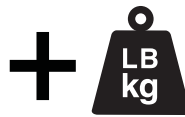
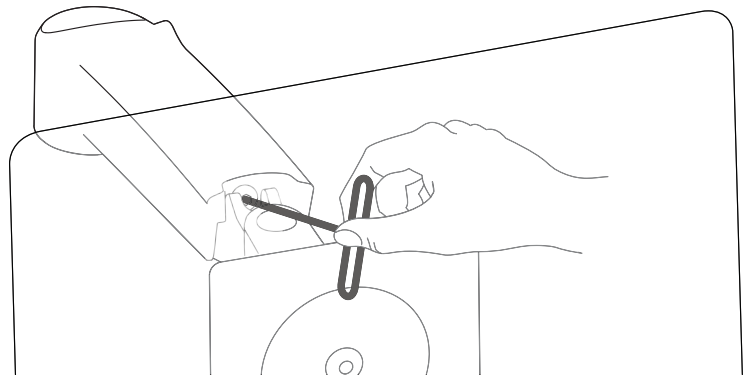
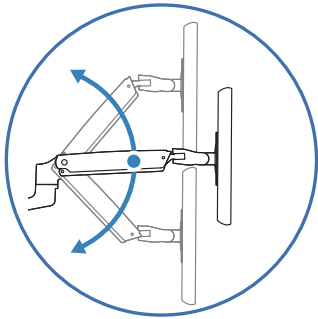
注意: ケーブルの挟まりを防ぐため、必ず本マニュアルのケーブル配線手順に従ってください。この指示に従わないと、機器の損傷や怪我を招く恐れがあります。



6 調節ステップ

重要！本製品は取り付け後に調整する必要があります。調整を行う前に、すべての機器が本製品に適切に取り付けられていることを確認してください。本製品は可動範囲内でスムーズかつ簡単に動く必要があります、選定した位置にしっかり固定されなければなりません。製品が簡単に動きすぎる場合、動きがぎこちない場合、あるいは目的の位置に固定されない場合は、説明書に従いスムーズに動くように調整してください。お使いの製品や調整によっては、違いがはっきりするまで何回か回さなければならないこともあります。本製品に機器を追加したり、機器を取り外したことで積載重量が変わった場合は、安全かつ最適な操作を実現するために調節手順を繰り返してください。

a リフト(上下)

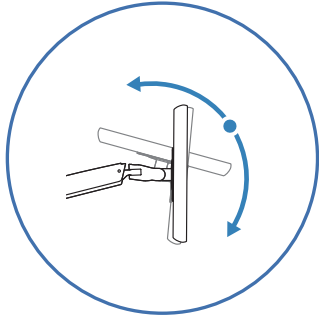


リフト強度の増大
積載重量が重すぎる場合、または本製品の位置を上げても下がってくる場合には、リフト強度を高める必要があります。

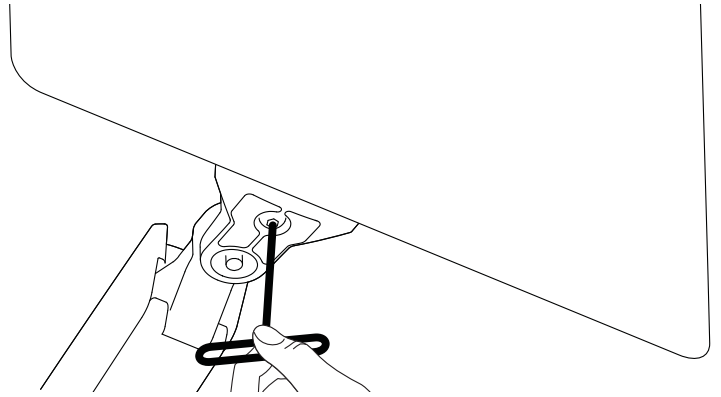
リフト強度の低減
積載重量が軽すぎる場合、または本製品の位置を下げてても上がってくる場合には、リフト強度を弱める必要があります。

注意: 調節ネジは締めすぎないようにしてください。強く締め付けすぎると、器具が破損する原因となります。

b チルト (前後)



注意:ネジは取り外さないようにしてください。ネジを取り外すと、器具が破損する原因となります。

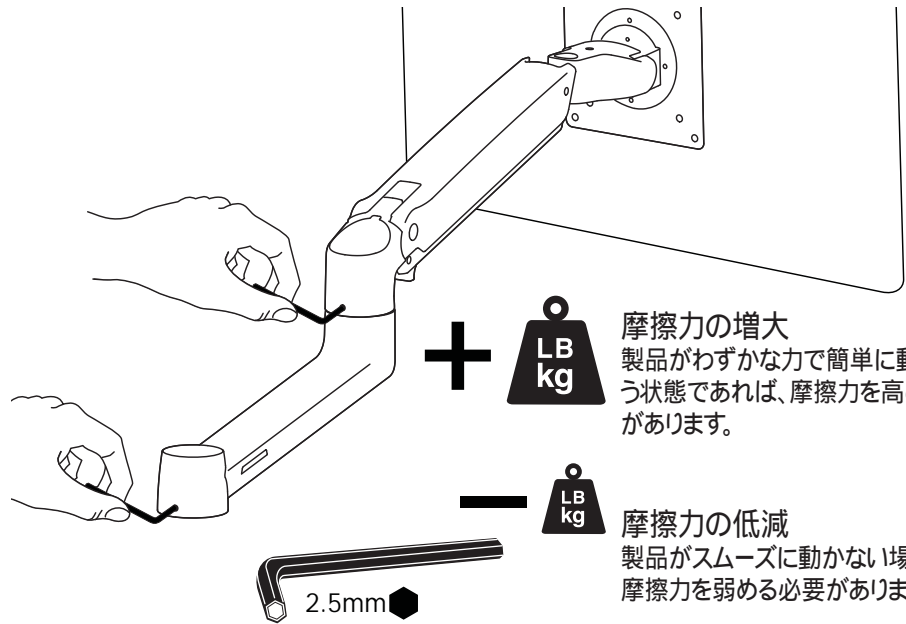
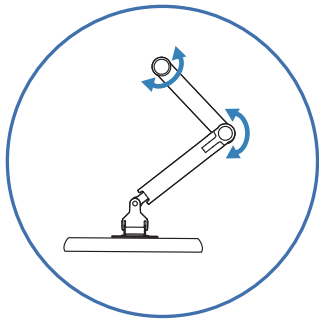


摩擦力の増大
製品がわずかな力で簡単に動いてしまう状態であれば、摩擦力を高める必要があります。



摩擦力の低減
製品がスムーズに動かない場合には、摩擦力を弱める必要があります。

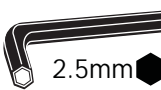
c スイング (左右)



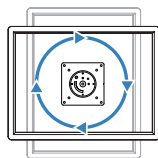
摩擦力の増大
製品がわずかな力で簡単に動いてしまう状態であれば、摩擦力を高める必要があります。



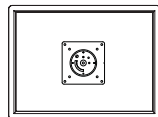
摩擦力の低減
製品がスムーズに動かない場合には、摩擦力を弱める必要があります。



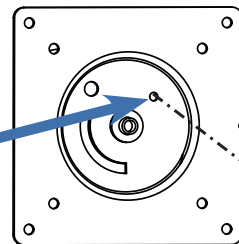
d 縦/横



360°



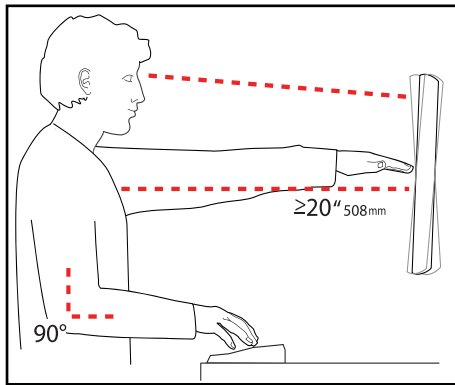
0°



M3 x 6mm



一人ひとりにピッタリのワークステーション!



人間工学的なコンピュータの使用法については次のサイトを参照してください
www.computingcomfort.org

- 高さ スクリーンの上端が目よりわずかに下に来るようにします。
キーボードが、手首を水平に伸ばした状態でひじとほぼ同じ高さに来るようにします。
- 距離 スクリーンを顔から腕の長さ分(少なくとも508mm)離します。
ひじが直角になる位置にキーボードを置きます。
- 角度 反射光をなくすようにスクリーンの角度を調整します。
キーボードを後方に 10° 傾けて、手首が水平になるようにします。

疲れを軽減する方法

- 呼吸 - 鼻から深く呼吸します。
まばたき - 目の乾燥を防ぐために頻繁にまばたきしてください。
休憩 • 20分ごとに2~3分
• 2時間ごとに15~20分

サービスおよび保証について詳しくは、www.ergotron.com をご覧ください。

最寄りのカスタマー ケアの電話番号については、こちらをご覧ください: <http://contact.ergotron.com>



© 2014 Ergotron, Inc.
All rights reserved.

While Ergotron, Inc. makes every effort to provide accurate and complete information on the installation and use of its products, it will not be held liable for any editorial errors or omissions (including those made in the process of translation from English to another language), or for incidental, special or consequential damages of any nature resulting from furnishing this instruction and performance of equipment in connection with this instruction. Ergotron, Inc. reserves the right to make changes in the product design and/or product documentation without notification to its users. For the most current product information, or to know if this document is available in languages other than those herein, please contact Ergotron. No part of this publication may be reproduced, stored in a retrieval system, or transmitted in any form or by any means, electronic, mechanical, photocopying, recording or otherwise without the prior written consent of Ergotron, Inc., 1181 Trapp Road, Eagan, Minnesota, 55121, USA. Patents Pending and Patented U.S. & Foreign. Ergotron is a registered trademark of Ergotron, Inc.

Americas Sales and
Corporate Headquarters EMEA Sales

St. Paul, MN USA
(800) 888-8458
+1-651-681-7600
www.ergotron.com
sales@ergotron.com

Amersfoort, The Netherlands
+31 33 45 45 600
www.ergotron.com
info.eu@ergotron.com

APAC Sales

Tokyo, Japan
www.ergotron.com
apaccustomerservice@ergotron.com

Worldwide OEM Sales

www.ergotron.com
info.oem@ergotron.com